

ひたちとアジア

第59号

2018年(平成30年)10月

発行：ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 20周年記念イベント 「アジアンフェスティバル」開催

華やかに賑やかに

ASIAN FESTIVAL

「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」は昨年20周年を迎えることができました。それを祝し、本年8月25日(土)に記念イベント「アジアンフェスティバル」を盛大に開催しました。当日は「アジアと日本の文化紹介」、「衣・食」をキーワードに企画したブースと華やかなパフォーマンスで、日立シビックセンター1階を会場として、暑い夏の日を盛り上げました。

正面入口近くに設けられた特設ステージではインド舞踊、フィリピン舞踊、中国舞踊、韓国サムルノリ、そして日本の津軽三味線、茨城県民謡『磯節』、琴や弦楽器などによる現代邦楽。市民の皆さんがモデルとなって登場したアジアの国々の民族衣装ファッションショーが華やかに繰り広げられました。

1階ギャラリーでは、一般から公募した「わたしのアジア」写真展とアジアの手作りスイーツや飲み物の販売。その前では、茶道の体験ができる「お茶席体験コーナー」。1階会議室では、アジア各国12ヶ国の民族衣装を取り揃えた試着コーナーを開催。試着後に写真撮影をしたり、館内を歩いたりして思い出作りを楽しむ家族が多く見られるなど、幅広い世代の皆様楽しんでいただけるイベントとなりました。

[イベント詳細は2～3ページで紹介]



パフォーマンスステージ/Performance Stage

はなわちえ/日本/津軽三味線

日立市出身の津軽三味線奏者として第一線で活躍。国際交流基金などの招聘により世界20ヶ国を超える海外公演もされています。現代的にアレンジしたテンポの速い曲は、その華やかな衣裳と雰囲気マッチして盛大なステージとなりました。

福田佑子(磯節保存会)/日本/磯節

昭和天皇皇后両陛下の御前で茨城県の民謡「磯節」を奉呈された名手で、現在は、磯節の保存と普及にも力を注がれています。「磯で名所は大洗さまでよー」との力強い歌いだしと歌声に会場中が聞き入っていました。

花郎隊(ファランデ)/韓国/サムルノリ

朝鮮半島に古くから伝わる4種類の伝統打楽器を使用して、韓国民族芸能の農楽を演奏するお二人。曲目は、両面太鼓「チャンゴ」のソロ演目「ソルチャンゴ」と、人々の幸せを願う曲「クッ」。強烈な音とスピード感で会場中を席捲しました。

スディプタ・ナンディ・ダッタ/インド/インド舞踊

日立市在住でインド舞踊の名手であるダッタさん。途中、インドの民族衣装であるサリーを身にまとった娘さんが踊りの内容と曲の説明をする場面も。会場は、抒情的官能的なインド舞踊に終始釘付けでした。

インラヨグ・フィリピンス/フィリピン/フィリピン舞踊

2010年に結成されたフィリピン民族舞踊団で、伝統的な音楽や踊りをとおしてフィリピンの魅力をより多くの方に伝えようと活動されているそうです。長い竹を用いてリズムカルに踊る「バンブーダンス」では、観客も巻き込み大盛り上がりでした。

茨城県華人舞踊団/中国/中国舞踊

茨城県内在住の中国出身メンバーで構成された舞踊集団で、県内各地のイベントでも公演。中国やモンゴルの民族衣装に身を包み、傘や扇子、剣などを使った優美で艶っぽい歌や踊りを披露。観客を魅了しました。

柳内芸術音楽院/日本/現代邦楽

琴や鼓などの邦楽器と、バイオリンやチェロなどの洋楽器という珍しい編成で、柳内芸術音楽院の柳内呈留摩先生作曲のオリジナル曲2曲を披露。その和洋一体となった音色は、見事な調和となり、会場中に大きく鳴り響きました。



はなわちえ



福田佑子



花郎隊
(ファランデ)



スディプタ・ナンディ・ダッタ



インラヨグ・フィリピンス



茨城県華人舞踊団



柳内芸術音楽院

ステージイベント司会

司会を務めていただいたのは、茨城キリスト教大学4年生の飯村祐美さん、掛札瑞穂さん、3年生の駒村初音さん。学生らしい活気に溢れた爽やかな司会でパフォーマンスステージを盛り上げていただきました。



「わたしのアジア」写真展／“My Asia” Photo Exhibition

アジアの国々の思い出の写真を公募し集まった17ヶ国の写真約150点を、8月21日から26日まで展示。6日間の開催期間中に、延べ540名の皆様楽しんでいただくことができました。会場内では、「知らない国のことを知ることができた」という声や、その国を訪れたことがある方が「懐かしい」と話をしながらなど、来場して下さった皆さんが思い思いに観賞されている姿が印象的でした。



販売コーナー／Market

バナナや里芋、タピオカなどを煮て作るフィリピンの家庭料理「ギナタン・ビロビロ」やフィリピンの菓子「ブコパイ」、フェアトレードのコーヒーなど、15品を提供しました。その場で飲食できる商品も多数あり、ギャラリーの一角に設けた飲食スペースでは、購入した商品を持ち寄り、楽しく談笑されている方も多く見受けられました。

ファッションショー／Fashion Show

出演モデルを公募し、ご応募の方21名とパフォーマンスステージの出演者6名の計27名の方のご協力により開催。中国、チベット、モンゴル、日本、インド、ベトナム、タイ、韓国の8つの国と地域の民族衣装を紹介していただきました。各国の衣装は色彩豊かで華やか。どの国も豊かな文化をその「衣」にこめて発展してきたのだと実感させられました。様々な国や地域の衣装に身を包み、笑顔でショーに参加していただいた出演モデルの皆さんに、会場から温かい拍手が送られていました。



お茶席体験コーナー／Tea Ceremony Experience

柳内芸術音楽院茶道部の協力のもと、参加者の方が自らお茶を立てる形式で開催し、当日は110名の方が体験。お茶を立てるのは初めてという方も多く、小さなお子様から茶道経験者まで幅広い世代の方に参加していただくことができました。若い世代の方や海外の方にも好評で、今回の体験が今後につながっていく展望を見ることができました。



民族衣装試着コーナー／Wearing National Costume Experience

当会の会員と茨城県国際交流協会から借用したアジア12ヶ国の民族衣装を用いて開催。普段目にする機会が少ない民族衣装を前にわくわくしながら選んでいらっしやった皆さん。当日は55名の方に試着していただくことができました。会場スタッフが無料でポラロイド写真を撮影するコーナーもあり、ご家族や友人と思い思いに写真を撮ったり、衣装を着て館内を自由に歩いて回ったりする方々も多く見受けられました。皆様にとって、よい記念や思い出となっていましたら、スタッフ一同、嬉しく思います。



アジア料理サロン「モンゴル料理」

講師 ハタンバートル・ビルグーンさん
(茨城工業高等専門学校留学生)

春めいた3月3日(土)、日立シビックセンター料理室では、26名の参加者が和気あいあいとモンゴルの家庭料理「ホーショール」に挑戦。小麦粉を練った生地にはき肉を包んで油で揚げた料理で、モンゴルでは一般に広く食されているそう。ケチャップをつけていただくとシンプルでとても美味しく、庶民的な味が好評でした。リンゴ・イチゴ・バナナのフルーツサラダはヨーグルトと蜂蜜入り。ビルグーンさんからモンゴルやその文化についての興味深いお話を聞きながら楽しくいただきました。

**平成30年度 総会**

5月19日(土)、日立シビックセンター会議室にて開催。前年度の事業報告、平成30年度の事業計画が審議され、当会設立20周年記念事業「アジアフェスティバル」、第16回ひたち国際文化まつりの開催などが承認されました。

アジア文化講演会**「スリランカ 暮らしのなかの上座部仏教」**

講師 鈴木晋介先生(茨城キリスト教大学准教授)

5月19日(土)、日立シビックセンター会議室にて茨城キリスト教大学の鈴木晋介先生を講師に迎え、講演会を開催しました。鈴木先生は、文化人類学、南アジア研究、日本の食文化を専門とされ、「つながりのジャーティヤスリランカの民族とコースト」など多数の著書も出版。現在は、インド、スリランカ仏教徒の宗教実践と社会動態などをテーマに研究されています。

今回は、インド洋に浮かぶ小さな島、スリランカ民主社会主義共和国の暮らしの中に息づく上座部仏教の姿かたちのお話しをしていただきました。スリランカや上座部仏教の概観、仏教の開祖とされるゴータマ・シッダッタの生涯、スリランカ上座部仏教の世界や信仰等々、鈴木先生の興味深いお話の数々に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

**日立市内の国際交流関連団体との交流記録 2018年1月～****◆日立市日中友好協会春節祭を祝う会**

2/18 例年通り日立市民会館で開催されました。ご案内頂きましたが、残念ながら諸事情により出席することができませんでした。抽選会用のプレゼントを差し入れすることでご容赦いただきました。

◆フレンドリーあんず「日立さくらまつりを楽しむ会」に参加

4/7 教育プラザ国際交流サロンに集合し、会員の皆さんの手作り料理で楽しく食事会を行いました。その後、日立風流物を見学し日立国際交流協議会のブースを訪問。バザーでの買い物を楽しみました。参加者は20名ほど。外国の方との交流ができて楽しい催しです。

◆日立市日中友好協会総会参加

6/23 多賀市民会館で開催された総会に出席。参加者は会員でもある茨城大学工学部中国人留学生を含め30名ほど。活動方針の審議後留学生と会員の講話があり、その後場所を変えて交流会が行われました。

カンボジア通信

第4シリーズ NO.6

農業プロジェクト調整員 浅水 伸介

浅水伸介さんは、茨城大学卒業後カンボジアに渡航。教員養成校の理数科教師として活動し、現在は農業関係のプロジェクトに従事されています。

カンボジアの農協は、ビジネスを志向した農協モデルを作るべく、鋭意健闘しています。しかし、まだまだどのような活動を実践すればビジネスとして成り立っていくのか、我々日本人の言う事を聞いているだけでは半信半疑で具体的な活動には繋がってはいきません。いくら日本人がアドバイスしても、それを取捨選択し、工夫を凝らして実情に合った形にするのはカンボジアの人々だからです。また、いくら他国の成功事例を伝えても、成功実績が無いカンボジアの人々にとっては絵空事としてしか映りません。そこで、カンボジアの頑張っている農協役員を隣国タイにお連れし、タイの成功している農協の活動を実際に見てビジネスの実践例を学んでもらいました。

タイの農協は、今から30年ほど前に日本の農協モデルを参考にして作られました。日本の援助があったとはいえ、タイの人々が粉骨砕身頑張ったからこそ発展できたことはもちろんですが、カンボジアの人たちはタイの成功事例を勉強し、これらを自分たちの農協で活用してもらいたいと願っています。タイの農協では、農産物を仲介人よりも有利な条件で取引を行ったり、組合員が病気などで亡くなった時、赤ちゃんが誕生した時には、経済的な援助をしたりする相互扶助の制度が出来ています。

また、政府が農協政策に力を入れていて、経済的援助を得られる点も大きく、立派な組合の事務所や、精米機やトラックなどの機材、酪農施設なども充実しています。カンボジアの政府もこれを見習って、農協を支援し、農村エリアの発展に寄与してもらいたいです。しかし、タイの地方のたった1県が有する農協振興の予算が、カンボジア全国のそれよりもはるかに大きいことに大変驚きました。ちなみに、カンボジアの国家予算は茨城県予算とほぼ同額（実際には茨城県の方が若干多い）で、人口はだいたい東京都ほどということになりますので、近年発展著しい東南アジアの中でもまだまだ貧しい部類に入ります。カンボジアの国家予算は昨年と比較すると15%増額されました。これはこれで良い事ですが、この恩恵がきちんとカンボジアの底辺の人々まで行き渡らなければ、ごく一部の人が食い潰すだけで何も残りません。将来を見据えた「今」を大切にしてもらいたいと思います。



タイの農協で米のパッキング工程を見るカンボジア農工員たち。カンボジアでパッキングできる農協は僅かしかありません。



◆「国際交流文化祭 in ひたちなか」見学

7/8 ひたちなか市国際交流協議会主催でワークプラザ勝田の多目的ホールにて開催。ステージ前に70脚ほどの椅子を並べ、その周りに各参加団体のブースを配置。来場者は例年500名程度とのこと。

◆国際交流・協力ネットワーク会議

7/13 茨城県国際交流協議会主催で茨城県民文化センター分館にて開催。基調講演は「多文化共生社会に向けて グローバル化と地方創世の観点から」と題し明治大学山脇啓造教授が行いました。

◆フレンドリーあんず夏祭り

7/16 会瀬青少年の家で開催された野外パーティーに参加。8月開催「アジアンフェスティバル」のPRを行いました。差し入れたカットパイナップルは好評でした。

情報コーナー

第16回ひたち国際文化まつり

日立市内で活動している国際交流団体が一堂に会し、様々な催しを実施します。世界の国々の紹介やゲーム、料理、工芸品の展示販売、外国人の日本語意見発表会など約15のコーナーを用意して皆様のご来場をお待ちしています。

- 11月11日(日) 午前10時～午後4時
- [展示コーナー] 11月6日(火)～11日(日)
- 午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)
- 日立シビックセンター アトリウム、ギャラリー、多用途ホール、会議室
- 入場料 無料 ※コーナーにより参加費がかかる場合があります
- お問合せ ひたち国際文化まつり実行委員会事務局(日立シビックセンター内)
- TEL:0294-24-7711



関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー (2018年10月～2019年3月) 詳しくはお問合せください

主催	タイトル	日時	場所	問合せ
日立市日中友好協会	春節祭	2019年2月3日(日) 16:00～18:00	日立市民会館	090-2531-5444(白土)
フレンドリーあんず	日本語教室	火曜 19:00～20:50	女性センター	0294-35-3989(高坂)
		金曜 14:00～16:00	教育プラザ	0294-24-7261(黒沢)
		土曜 18:30～20:30	水木交流センター	0294-53-678(平澤)
	外国人のための生け花クラブ	毎月1回水曜日	教育プラザ	0294-21-4150(福地)
フレンドリーあんず	食と会話を楽しむ会(和食)	11月予定 9:00 集合	女性センター	0294-35-1151(今野)
	フレンドリーあんずの年忘れ会	12月16日 12:00～15:00	会瀬交流センター	0294-21-4150(福地)
国際交流ボランティアネットワークさくら	日本語教室	10月～2019年3月 毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	0294-34-6257(臼井)
日立ユネスコ協会	「絵で伝えよう!わたしの町のたからもの」絵画展	2019年1月23日(水)～27日(日)	茨城県立図書館	0294-35-6034(藤原)
	同巡回展	2019年2月27日(水)～3月3日(日)	イトーヨーカドー日立店	

活動記録 (2018.3.1～9.30)

- ◆活動推進部会(定例会)
各月第3金曜日, 臨時(4/20, 5/25)
 - ◆広報部会 8/29, 9/12, 9/21
 - ◆20周年記念事業担当グループ打合せ
5/25, 6/15, 7/6, 7/24, 7/27, 8/17
-
- ◆平成30年度会員 130人(9/30現在)
 - ◆活動推進部会 32人(9/30現在)

編集後記

当会が活動を開始して、昨年でちょうど20年が経ちました。市報の会員募集を見て入会し、初めは仕事が忙しく協力出来ませんでした。今年は20周年記念事業「アジアフェスティバル」を沢山の方々の協力により無事開催することができました。会の設立当初は、外国の文化を知り相互理解することを目的としていたように思いますが、今はそれと同時に、身近にいる外国人(隣人・生活者)の方々との交流をおして相互理解をすることが大切になってきているように思います。これからも市内国際文化交流活動団体と協力し、継続できればと思います。(小澤記)

《お問合せ・入会希望など》「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで

〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1 日立シビックセンター内
TEL 0294-24-7711 FAX 0294-24-7970 E-mail salon@civic.jp